

# 書類送付書

書類に不足が無いように、説明を良く確認の上、本状も同封ください。  
同封した書類については番号に○をつけてください。

氏名 \_\_\_\_\_

## 【本人の記載が必要な書類】

※全ての書類は黒のボールペンにて記載下さい。消えるボールペン、鉛筆等は不可となります。

1.	願書	・記載例を参考に、希望者本人が記入下さい。 ・推薦者(保護者等)の署名捺印が必要です。
2.	作文	・所定の原稿用紙を使い、字数制限を守り、本人が記載ください。
3.	誓約書	・内容を良く読み理解の上、奨学金受給者本人が署名捺印下さい。
4.	作文	・字数制限を守り、奨学金受給者本人が記載ください。 ・所定の様式以外の用紙は使わないでください。

## 【添付書類】 ※すべて原本となります

5.	在学校の在学証明書の原本	・在學校にて取得ください
6.	高等学校在学期間の成績証明書の原本	・卒業高校にて取得ください。
7.	住民票の原本	・本人、親権者を含む世帯全員が分かる、マイナンバーの記載が無いものを提出ください。
8.	平成30年度分課税(所得)証明書の原本	・住民票記載の全員分を提出ください

## 願 書

年 月 日

一般財団法人 ISHIYA 財団  
代表理事 石水 創 殿

貴財団の奨学生として採用していただきたく関係書類を添えて提出いたします。

下記に記入した事項については相違ありません。

申し込みに当たり、貴財団の「奨学金給付規程」の内容を確認し、同意いたします。また、本申請に関する個人情報を財団が事業の目的の範囲内で第三者に提供することに同意いたします。

写真貼付

4 cm × 3 cm

6 か月以内に撮影

裏面に氏名と

生年月日を明記

本人（自署）㊟推薦者・保護者（自署）㊟

## ① 本人

氏名	フリガナ	生年月日
	男 ・ 女	年 月 日 (満 歳)
住所	フリガナ	
	(〒 - )	
メールアドレス		
電話番号	自宅 ( - - )	携帯 ( - - )
在学学校名	学校名	学部・学科等

## ②身元保証人（保護者）

氏名	フリガナ	生年月日
	男 ・ 女	年 月 日 (満 歳)
住所	フリガナ	
	(〒 - )	
電話番号	自宅 ( - - )	携帯 ( - - )







# 誓約書

一般財団法人 ISHIYA 財団

代表理事 石水 創 殿

私は、貴財団の「一般財団法人ISHIYA財団奨学生募集要項」および「一般財団法人ISHIYA財団奨学金給付規程」の内容を確認し、理解し、同意した上で奨学生に申し込みをいたします。

1. 私は、貴財団の「個人情報保護方針」の内容を確認し、理解し、同意しています。
2. 私は、選考の結果、奨学生内定者として採用されない可能性があることを理解しています。  
また、選考の結果及び審査の内容に対して不服申し立てを行いません。
3. 私は、提出書類に不備があった場合や書類に虚偽の内容を記載した場合は、これを理由に奨学生内定者として採用されない可能性があることを理解しています。
4. 私は、提出した書類の返却を求めることは出来ないことを理解しています。
5. 私は、奨学生として採用された場合は「一般財団法人ISHIYA財団奨学生募集要項」および「一般財団法人ISHIYA財団奨学金給付規程」に記載のとおり以下の義務が発生することを理解しています。
  - (1) 毎年、書類を提出すること(成績証明書、在学証明書、財団指定のレポート)
  - (2) 移動届出等の重要な事象が発生した場合には報告を行うこと
  - (3) 奨学生のため行なう行事について出席し、奨学生間の意識高揚、親睦に努めること
6. 私は、奨学生として採用された後、以下の様な場合には、貴財団が奨学金交付の休止・停止及び廃止または返還請求を行うことができることを理解しています。その場合、私は貴財団の決定に従う義務があり、この義務は奨学生としての活動を満了した後であっても継続することを理解しています。
  - (1) 在学校の学籍を失ったとき
  - (2) 傷病などのため成業の見込みがなくなったとき
  - (3) 学業成績又は操行が不良となったとき
  - (4) 奨学金を必要としない理由が生じたとき
  - (5) 前各号のほか、奨学生として適当でない事実があったとき
7. 私と、私の保護者及び生計を一にする家族は、暴力団、暴力団関係企業、総会屋もしくはこれらに準ずる者またはその構成員である者などの反社会的勢力ではないことを誓います

私は、奨学生として採用された際は、貴財団の奨学金規程に従い、その責務を果たすことを誓約いたします。

年 月 日

氏名

自署押印

印